



とっぱずれ



銚子東ロータリー・クラブ Weekly Bulletin NO. 1886



千代田・梨狩り 提供：宮内 宗一会員

第1886回 例会 平成22年11月16日

点 鐘 … 杉浦 武 会長

ロータリーソング … 我等の生業

来訪ロータリアン紹介

… 親睦活動・家族委員会

会長挨拶 … 杉浦 武 会長

御祝披露 … 杉浦 武 会長

誕生祝 … 長谷川 弘 会員(11月14日)

結婚記念日 … 宮内 勝利 会員(11月12日)

入会記念日 … 加瀬 武男 会員(11月9日)

和田 誠 会員(11月11日)

鈴木 宏政 会員(11月11日)

幹事報告 … 長谷川 弘 幹事

ニコニコBOX … 親睦活動・家族委員会

卓話

「私の毎朝のウォーミングアップ」

山本 幸男 会員

出席報告 … 出席委員会

第5回定例理事役員会 (例会終了後)

11月23日(火) 休会(祝日)

次回のプログラム(平成22年11月30日)

卓話

「R情報～ビデオ鑑賞～」

R情報委員会 黒田 幸一 委員長

お食事「大新」



地域を育み、大地をつなぐ

2010～2011年度 RI 会長 レイ・クリンギンスミス

(Ray Klinginsmith)



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) **真実**かどうか
- 2) **みんなに公平**か
- 3) **好意と友情**を深めるか
- 4) **みんなのためになる**かどうか

第 1885 回例会(平成 22 年 11 月 2 日)

会長挨拶

杉浦 武

ガバナー事務所よりクラブフォーラムの案内があり、開催方法に、1 例として幾つかのテーブルに分かれて班を作り、テーブルリーダーがまとめ役になって、会員の皆さんで、バズセッション形式でディスカッション(討論)をし、最後に発表者を決めて、各班から意見を纏めたものを発表する形式でした。他の方法もあったようですが時間的に難しいので、地区職業奉仕研修委員、片岡正勝様におこし願ひ「なぜ、ロータリーは職業奉仕を大切にするのか」をテーマに卓話を頂くことにさせていただきました。後ほど宜しくお願ひいたします。

さて、11 月はロータリー財団月間、世界インターアクト週間です。財団には財団功労表彰と財団特別功労賞があり、この二つの非常に特別な表彰が、ロータリー財団管理委員会からこの財団に顕著な奉仕をされたロータリアンに授与されます。ロータリー財団の功労表彰状は、ロータリアンが財団プログラムを推進し、それによって世界の人々の間の理解と友好関係の向上という財団の目標を前進させるために行った意義ある献身的な奉仕を表彰するものです。二番目の表彰は、ロータリー財団特別功労賞と呼ばれていますが、これはロータリアンのロータリー財団に対する卓越した奉仕記録がずっと広範囲な土台の上に地区の範囲を超えて広がり、長期にわたって継続しているものに贈られます。特別功労賞は、通常、功労表彰状をすでに授与されたロータリアンが国際理解の促進のために継続的な努力を感謝するものです。これら二つのえり抜きの表彰は、金銭的な貢献に対するよりも、むしろ自分自身のからだで財団に奉仕し貢献する模範的な場合に授与されるものです。このような賞は、1 年間で 50 件以上、財団管理委員会から授与されることはなく、功労表彰状は、毎年、1 地区に対し 1 件が贈られるのみです。普通、功労表彰状の受領者は、その後丸 4 年経過するまで、特別功労賞の受賞者として推薦される資格はありません。すべてのロータリアンにとって、ロータリー財団管理委員会による、この程度の高い表彰のひとつの受賞者に選ばれることは、まことに誇るべき栄誉です。

インターアクトはロータリーの青少年活動プログラムですが、1962 年に国際ロータリー理事会によって始められました。最初のインターアクトクラブは米国フロリダ州メルボルンのロータリークラブによって設立されまし

た。インターアクトクラブは高等学校の年令の若い人々が奉仕と国際理解と国際親交で協力する機会を提供するものです。インターアクトという用語は、インターナショナルを意味する「インタ」とアクション(行動)を意味する「アクト」から由来しています。それぞれのインターアクトクラブはすべてロータリークラブによって提唱され監督されなければなりませんし、また、毎年、それぞれの学校、地域社会への奉仕と国際奉仕プロジェクトを計画しなければなりません。

幹事報告

1・ガバナー事務所より

第 34 回 RYLA セミナー開催案内 受領

2・ロータリーの友事務所より

「ロータリーの友」誌購読部数についてのお願ひ 受領

3・銚子市陸上競技協会より

第 62 回中学校対抗銚子半島一周駅伝大会趣意書 受領
☆週報受領 館山 RC 波崎 RC

卓話

「なぜ、ロータリーは職業奉仕を大切にするのか」

地区職業奉仕研修委員 片岡 正勝 氏

1. 皆様、今日は。地区職業奉仕研修委員会から参りました片岡でございます。所属は八日市場 RC、職業分類は菓子製造販売です。本日は職業奉仕についての卓



話(フォーラム)と言うことで貴重なお時間を賜り、誠に有難う御座います。今週末には地区大会が開かれます。ガバナー選出区と言うことで何かとお忙しい中での企画です。杉浦会長様、長谷川幹事様、川津職業奉仕委員長はじめ銚子東ロータリークラブ会員の皆様にご感謝です。昨年度は八日市場 RC 会長と言うことで、狩野直前会長様、吉田直前幹事様はじめ銚子東 RC の皆様には大変お世話様になりました。有難う御座いました。また、商売のうえでもご愛顧を賜り、高い席からではございますが、重ねて御礼申し上げます。有難う御座います。

さて、昨年の暮れに現織田ガバナーより「次年度地区委員をお願いしたい。」と頼まれました。「RC は、頼まればノーとは言わない。」とされているようです。しかも「さしたる用事はないから名前だけでも。」と言う事で安易にお受けしてしまいました。新年度が始まると、「職業奉仕委員会は地区の最枢要委員会で、職業奉仕の伝道者になって欲しい。ついては 84 クラブに卓話の要請をしているから宜しく頼む。」と言うことです。現在 53 クラブから派遣の御依頼がございます。これを 5 人の委員で嬉しい悲鳴を上げながら、クラブを訪問させて頂

いております。

一方、地区職業奉仕委員会は土屋亮平パストガバナーを委員長として、今回の様に地区内 84 クラブを対象に各クラブへ卓話をさせて頂きフォーラムを開催する研修委員会と、14 分区を対象にロータリー情報研究会を開催し職業奉仕についての理解を深めて頂くクラブ研修委員会の二つの小委員会に分かれて活動しています。

今年度が始まる前に地区研修委員会は、既に6回の委員会を開催し、職業奉仕について学び、それをどのようにして皆さんにお伝えするかと話し合いを持ちました。新年度になってからも3回開催し、実際の卓話についての皆様のお考えやご希望等、委員相互の情報交換をして出来る限り皆様のご期待に添えるようにと工夫しております。しかし、潮の悪い私のことですので、未だに良く解りません。ガバナー選出区で歴史があり、重鎮の皆様がおいでの熱き思いを持っていらっしゃる銚子東RCの皆様は、こんないい加減な私の話をお聞き願うのは大変申し訳ありませんが、役目でございます。付け焼刃な所が多いと思いますし、恥をかきにまいりましたので、RCの寛容と忍耐で是非お付き合いを賜れば幸いです。

2. 本日の演題は「なぜロータリーは、職業奉仕を大切にしているか?」です。織田ガバナーは、その初心表明の中で、「私達は例会に集い、相互に研鑽しあうことで人生を謳歌し、良き市民となるよう自らを導き、奉仕活動の実践によって地域を住みやすく働きやすい場所に変え、世界平和・国際理解を深め、世界をよりよい場所にしてゆこう。」と話されております。ところがここ数年、政界・経済界等で腐敗や不祥事等が多発しております。私達ロータリークラブにおいても長期低迷が避けられず、一部耐震偽装事件や、コープミートの産地偽装、不二家の賞味期限の改ざん等ロータリーのメンバーの中からも違反者が出てくる始末です。ガバナーも大変憂慮するところです。その一方で、地方にありながら元気に業績を上げている企業もあります。この元気印の会社の特徴をみると、①挨拶が明るく元気にできている、②掃除(5S)が行き届いている。また、③社歌や社訓を真面目に唱和していると言う特徴があります。あくまでも凡児徹底と言うことですか。

私達のロータリークラブもこれと同じことが言えるのではないかと思います。まず国歌斉唱があり、ロータリーソングの斉唱、できれば綱領唱和があるといいなと思います。「今更綱領もないだろう」と思われがちですが、実際に会長幹事でもなければ手続要覧を広げることはありません。活動計画書には綱領や四つのテスト、ところによっては職業宣言が載っておりますが、これとて日頃手に取って読むことはまれだと思います。私も綱領を目にする機会はありませんが、読んでおりました。2年前に会長エレクトになって、こうして皆さんの前にお伺いするようになって初めて手にするようになりました。織田ガバナーが綱領を大切に、そこから出てくる職

業奉仕を大切にと言うことがようやく分かってまいります。唱和ただけで素晴らしい一週間が始まると思います。ご期待申し上げます。

3. さて、パーシー・ホジソンの「奉仕こそわがつとめ P22」の中に次のような文章がございます。紙屋の主人が「俺は二代目で、こんな職業を受け継いだのが運の付き。紙なんでものはいくら作っても儲からないし、おもしろくもない。自分はどうもつまらない星のもとに生まれた」と思っていた。ところがロータリーに入会してから、ある日突然考えが変わった。「そうじゃないよ、人々の朝食のパンが、自分の所から卸されていた紙に包まれて朝げに供される。自分のところの紙によって包まれることがなかったら、不衛生な形で家に持って帰らなければならないだろう。しかも食事と言うものは単に食欲を満たすためのものではない。宇宙を支配する神の秩序体型に帰一して、神に奉仕する、その肉体の生命を維持するために食事をするのであって、自分のところの紙の御蔭で、人々の朝げのパンが清潔なままテーブルに届き、それによって皆自分の健康を管理する事ができると考えた時に、私は胸を張って自分の企業に邁進する事が出来るようになった。」

食事と言うものは、一つの宗教的な儀式であって、その宗教的な儀式に、自分のところで作った紙が使われると言うことは、やはりこれは天職として心をこめて作らなければならないじゃないかとそのロータリアンは考えた。したがって、紙を作って商なっているという現象的に見る限りでは、悟る前と悟った後では同じなんです。紙を作り売ることの腹構え、心意気が違ってくる。「誇りを持って紙を作る。」これが職業奉仕と呼ばれる生活態度であり、考え方ではないでしょうか?

日本での例です。30 数年前のオイルショックの時に、ある製造卸売業者の二代目であるロータリアンは、先代から勤めていた番頭に「商売と言うものは何時損をするかわからない。儲かる時に思いきり儲けておかなければならない」と再三値上げを進めました。しかし「私は先代から引継いだ職業の倫理に反するから」と、番頭は頑として値上げをしなかった。ところが、価格の変動期には必ず揺り戻しがあります。やがて不況期が訪れ、同業者が倒産して行く中で、その会社は以前にもまして注文が増えました。不思議に思って番頭が小売業者に尋ねたところ「あのオイルショックの時に、私たちの足許を見ないで、元の価格を守ってくれたのはあなたの会社だけでした。私達小売業者はあなたの会社には恩がありますので、どんなことがあってもあなたの会社から買うことにしております。」シェルドンはここを見通しまして、*he profits most who serves best* 「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」と申しました。商人としての責任を履行したために、シェアは3倍になったと言うことです。

以上の2例のように、経営者はまず自分の人格を形成

し、企業の経営を奉仕の心で運営することで、さらに昇華して道德水準を高めて行く。そうして職業を通じて社会に奉仕する。職業奉仕の高揚、これが職業奉仕の意味するところではないでしょうか？ロータリーは、倫理の裏打ちのある企業活動こそが永続的に着々と利潤を積み上げて行き、この自由競争に必ず勝つと言うことを原理的にも実践的にも立証してゆくものなのです。（この項は齊藤 博パストガバナーの文章より抜粋）

元R I会長、ガイ・ガイデンガーは「奉仕を実践する者は、まず、自分が受益者でなければならない」と述べています。ロータリアンは、まず自分の事業の繁栄を考え、次に自分が属する業界全体の繁栄を考え、究極的には地域社会全体の繁栄を諮らねばなりません。職業を持つ我々ロータリアンは、このようにして職業を通じて社会に奉仕できるということがつまり職業奉仕の理念なのではないでしょうか。

私達は、ロータリーに入会を許されたから職業奉仕をするのではなく、実は皆さんお一人、お一人が職業奉仕を実践して来られたからこそロータリーに入会を許されたのです。言葉にしなくても、社会において自らの事業を継続、繁栄させるのは、社会から必要とされる仕事であること、そして、自分を律する高い道德心を持つことによって自分自身の職業に自信と誇りを持つことができる、それが事業を繁栄させることを身にしみて分かっているのです。一方で、その高い道德心もちょっとした出来心から簡単に消え、信用も簡単に潰えることも身にしみて分かっているのです。織田ガバナー、土屋委員長は、職業奉仕を忘れたかのような現在の市場原理主義的なロータリーの在り方に、大変な危機感をお持ちです。

「ロータリーのロータリーたる所以は職業奉仕への取り組みにある、職業奉仕の概念『I serve』にある。これこそが、他の奉仕団体との根本的な違いである」としています。土屋委員長は、この危機を乗り越えるのは先人が築いてくれた「ロータリーの精神と哲理」を次世代に伝承することであると話されておいでです。つまり、『「職業倫理の高揚を図ることが、おのずと自己に還元されることを信じ、職業倫理の向上に責任と誇りを持って励むこと」これを貫くこと。そして、複雑極まりない諸規定を単純、明快に見直し、ロータリーの綱領に掲げられた「有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成する」の基本に立ち返ることではないでしょうか。』と、お話しされております。

4. 約 100 年前の 1905 年に創始者のポール・ハリスは、「寂しくて信頼できる友が欲しい。」と言う事で、友人 3 人と集い、各家庭を訪問し、家族との付き合いの中で親睦を深めました。そして信頼できる友になり、お互いの情報交換をして商売的な絆を深めていったと話されております。「歴史は螺旋階段の様に回ってゆく。」と言われておりますが、今私達の現状もちょうど 100 年を得て、まさにポール・ハリスが経験したのと同じ状態にいるの

ではないかと思えます。バブルがはじけて右肩下がりの状態があり、国も地方も大借金財政で先行き不透明観が漂っています。こうした中、地方の企業が元気を出せと言われても今一つと言うのが大部分ではないかと思えます。しかし、視点を変えてみると苦しい時代だからこそ、ポール・ハリスの様にこの難局を何としても乗り切りたいと思う人も多いはずでです。特に若い挑戦意欲のある企業人にはです。卑近な例で恐縮ですが、八日市場ロータリークラブの若い皆さんは、正にこうした有為な人材の仲間入りを望んでおりました。こうしてみると、人材がいないのではなく、私達がたまたまそうした有為な若い人材に巡り合っていなかっただけと言うこともできます。ただ、黙っていて素直に入ってくれるほど甘い時代ではありません。こちらの熱き想いがまずあって、その思いが相手の心に焼き付いて、「これはこの会に属しないと大変な損になってしまうぞ」と相手に思わせるだけの一人になることが肝要です。

以前、私も会長をお受けするまでは、「そのうち解るよと言って 36 年。」と言うことが言われてきましたが、まさに自分がロータリーについて如何に無知であったかを恥じました。それから多少学びはしましたが、本日もこうしてお伺いしても、よく理解もせずにお話をし、皆様にご迷惑をおかけしてしまい、自分の浅学非才を恥じるばかりです。ただ、救いはロータリーも 100 年を経てこうした素晴らしい組織と陣容を備えたということで、少しでも学んで近づいて行ければと思うばかりです。

皆様のお手元にロータリーの綱領と職業宣言と四つのテスト等を配布してございます。資料として置いて参りますので、参考にして頂ければ幸いです。

ロータリーの奉仕の神髄は、ロータリアンの自己研鑽にあり、「ロータリーは人造りの場である。」（米山梅吉翁）と言うことです。自己を研鑽するとは心を高めるということであり、人格を高めるという事になります。そして、その高めた人格を夫々の事業に反映させようと言うことです。ロータリアンには週一回の例会があります。自己研鑽に励み、己の足らざるを仲間から学ぶところが例会です。その学びを事業に反映させることによって次のような恩恵にあずかれます。第一点は、色々のものを学び、自己改善をはかり、精神的向上の成果を企業経営に向ければおのずと企業管理が円滑に行え、安定した成果が得られる。第二点は、例会を通じて、自己研鑽を遂げ、その成果を自分の職場に適用させる時、ロータリアンが受益者になる。ロータリーに入った以上は、仕事が上手くゆきます。まさしく、ロータリーの理念は、この不況の時に、私達職業人である経営者のたどる道を指し示してくれるものです。思いやりを常とし、利己心を抑え、利他の心を優先し、物事を判断してゆく上でも、「私として正しいか、正しくないかでもなく、会社として正しいか、正しくないかでもなく、人間として正しいか、正しくないかで判断しなさい。」と言っているように

も理解できます。そして、おのずとそこから物事の解決の道が見えてくる、つまり見えないものが見えてくると言うことではないでしょうか？

「ロータリアンはバッジ一つで世界の社外重役と知り合える。」世界に 120 万人を超えるロータリアンがおります。自分が望めば、その人材に教えを請うことも可能です。同業者には話せないことでも心の通った友人ならば、相談することが可能です。まさに経営については素晴らしい社外重役とすることができます。

私の少ない経験の中でも 1 年に 7 名の、前年度を含めると 12 名のメンバーに仲間に入れていただきました。今、若いメンバーには（女性会員 2 名を含めて）小委員長をお願いし、八日市場ロータリークラブの活性化に大きく貢献して頂いております。今年度の鶴澤会長はその初心表明の中で、「会員増強は最大の奉仕だ。」と喜んでおられます。ぜひ、貴会でも多くの若い企業人を、特に女性の企業人に参画頂けるよう挑戦されては如何でしょうか？女性が入会されると、例会が華やかになります。参加するのも楽しくなるのは男の本音でしょうか？そして、「心から信頼できる友人ができるのならば」と、その機会を待っている企業人は沢山いると思います。一方で、1929 年の恐慌の中でもロータリアンは誰一人も潰した人は居なかったと言われております。お互いが情報交換をし、切磋琢磨して企業成長を遂げたと言われております。私もこれを信じて行動しようと思っております。

冒頭お話しさせて頂きましたが、職業奉仕については解答の無い奥の深い命題です。色々な考え方があろうかと思われまます。本日の卓話はあくまで私の私見でございまして、問題提起の 1 つとして、一石を投じたものでございます。聡明な皆様の租借に堪えないお話であったかと反省しておりますが、一重に RC の発展を想ってのこととでございますので、至らぬところは平にお許し願いたいと存じます。職業奉仕の大切さを再認識され、ますます元気ある銚子東 RC となりますよう祈念いたします。また杉浦武会長様、長谷川弘幹事様はじめ銚子東ロータリークラブ会員様企業の益々のご清栄を祈念いたしまして、整いませぬが卓話とさせていただきます。本日は誠に貴重なお時間を賜り、駄弁をお聞きいただき、感謝申し上げます。有難う御座いました。

なお、先月の「ロータリーの友」には、「10 月は職業奉仕月間」と言うことで、「職業奉仕の神髄を探る」と題する特集が組まれております。6P には、永遠の課題「職業倫理」について、11P には「四つのテスト」その由来を紐解くについて寄稿されております。参考にして頂ければさらに理解が深まると思っております。宜しくお願ひ致します。まだ多少お時間がございます。本来ならばこれからフォーラムと言うことですが、私の力量不足です。職業奉仕についてのご提言、ご質問がありましたら、お聞かせ願えれば幸いです。地区に持ち帰り、検討させて頂きます。有難う御座います。

地区大会

1 日目：平成 22 年 11 月 6 日（土）大吠埼京成ホテル



右より
秘書
スベンソン 智恵美氏
元 RI 会長
ピチャイ・ラタクル氏
杉浦会長

講演
「ロータリーの危機」
RI 会長代理
田中毅氏



晩餐会
長谷川幹事
杉浦会長

2 日目：平成 22 年 11 月 7 日（日）

銚子市青少年文化会館・銚子市体育館



RI 会長代理
田中毅御夫妻

ガバナー
織田吉郎御夫妻



——ニコニコ——



基調講演「奉仕の理想」
元RI会長
ビチャイ・ラタクル氏

長谷川弘君

10/31 東京新宿に行って参りました。長男(大二)が無事入籍いたしました。と同時に来年4月頃に孫が誕生する予定です。

大懇親会：友愛の広場



鳴り物

COM杯英語・スピーチ大会

日時：平成21年11月6日(土) 13:00~18:00
会場：銚子商工会館 大ホール

★BeCOM英語・スピーチ大会の協賛にご協力頂きありがとうございました。

前回の例会(11/2)報告

点 鐘 杉浦 武 会長

出席報告

会員総数	33名	出席規定除外数	8名
出席者	31名	出席率	93.94%
10月19日		確定出席率	100%

来訪ロータリアン

片岡正勝君	(11/2 八日市場RC)
大里忠弘君	(11/2 銚子RC)
阿天坊俊明君 伊藤浩一君 兒玉英子君	
仲田博史君 大岩將道君 大里忠弘君 杉山俊明君	(11/9 銚子RC)

欠席者 2名

メイクアップ

狩野君 (11/1 千葉科学大学RAC)

スモールコインBOX

小計 ¥ 2,850-

累計 ¥ 35,115-

ニコニコBOX

小計 ¥ 3,000-

累計 ¥ 217,000-



鮪解体ショー

芸術祭



木樽定雄会員
絵画・書(左)



加瀬武男会員
書(右・中央)



銚子東ロータリー・クラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館内 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789
メール c-higashirc@tcs-net.ne.jp URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室
会長 杉浦 武 副会長 木村 貞夫 幹事 長谷川 弘
クラブ広報・会報委員会 吉田 孝至・石上 明宏・大内 恭平・山本 幸男
表紙題字 網中喜一郎初代会長

R. I 第2790地区

ほととぎす 銚子は国の とっぱずれ

古帳庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦(古帳庵 古帳女)が銚子に遊んだときに詠んだもので、この碑は圓福(円福)寺に現存する。